

**大**

王總路局長の御先導にて李王殿下と共（とも）に諸員最敬禮の裡（うち）

電話七〇八、二七九番

るは海に無上の光榮とする所なり  
抑々本島の一たび常國の王化に接  
するや當局者鏡意之か指導啓蒙

子は慄ひ上つて居るイヤ實際首の  
ない雷が無茶に落ちて來てはやり

電話一二〇番

三日朝刊附錄第一面京龍土木請負業

廣告中脱漏に付正訂す

式會社  
出張所  
昭和八年二月九日

ひ候に付ては  
相變御引立御

噸扱にて御便  
貨車は撫順炭  
價格は至極割  
少御注文の程

商會

電話一八〇九番  
座京城一二〇六番

話九二〇番

事務所

廣告中脱漏に付正訂す

---











第二卷 第一

A black and white woodblock-style illustration. In the center, a man with a shaved head and a small topknot sits on a low, wide platform. He wears a long, flowing robe with a wide, patterned collar and sleeves. He holds a small, dark object in his hands, looking down at it. In front of him, a woman with dark hair tied up is kneeling on the ground. She is wearing a robe with a bold, geometric pattern. She is looking down towards the man's hands. The background features a window with a grid of panes. To the right of the window, there is a small, leafy plant. The entire scene is rendered in a simple, line-art style characteristic of traditional Japanese book illustrations.

胃活  
良藥

定價 四圓 二圓 拾錢 半圓 廿錢 十錢  
價目 東京 京都 大阪 神戶 名古屋 各處均有  
分店 代理 總經銷 各處分店 均有  
本舖 東京日本橋本町四丁目安民藥房  
大阪南區大馬路實業町二丁目山安民藥房

淋病服藥  
患者一回實驗せよ

CONDOMERAIN  
只チルエン  
◎幼力の確明法二日 同秘安全全治療  
簡易の男女淋病常藥 社會的公表の  
爲三錢藥券五枚送附 藥品密封封送す  
●京都市粟田 ●川崎藥品研究所

あきぐちい

# 秋口の胃

鬼角此頃は朝多涼しくして、日中熱く氣候の變換甚だしく、又食欲の進み乍ら、夏の間に胃の弱りて居る處へ、暴飲暴食をなして終に胃腸に病を起し、或は赤痢チブス杯を起す事があるから、胃法を常用する必要

[illegible]

「王位を失く、定めし御主君も御機嫌  
御重しきこと、存じ奉りしに、何  
か日頃に御都合はしからぬ御容子、  
御心算の事にてもいまするか、仰  
せ置かしたくも」家ア、些細な事  
々々作罷れた事と仰せらるゝが、其  
の事柄が御通りならぬ、此の  
間には手前が御通りならぬ大  
事、外に御心算等は萬端のこと  
で、何處ぞ御心し御が……」家  
イヤ然てない、作左衛門なら御通  
は及びませぬ、此作左衛門に御せ  
られたく、恐れ入り奉るが、万

左衛門も「ハテ不思議なところがある今  
ま一可成な事はなかつたが何事が深  
く思召す事もあるにや」と御回へ出  
て「今日は御機嫌御宜しく」「作左  
能う出でたるぞ」「作ハア、今日も  
天氣快晴、總じて此頃は誠に天氣の

[illegible]

意味しないので、血の主成分の減を意味するのである。元來血の成最も大切なものは赤血球に基血色素即ちヘモグロビンである。

マドロピンは肺の中で空気に取られ、それを身體の各組織に送り、肺の中で酸素を取るものとして、ヘモグロビンの演るのを普通に呼吸よから其には之を速て如何に血を残すか如何にすればヘモグロビンを説明しよう

▲貧血の十原因  
貧血するか云ふのに其原因

意味しないので、血の主成分の減を意味するのである。元來血の成最も大切なものは赤血球に基血色素即ちヘモグロビンである。

マドロピンは肺の中で空気に取られ、それを身體の各組織に送り、肺の中で酸素を取るものとして、ヘモグロビンの演るのを普通に呼吸よから其には之を速て如何に血を残すか如何にすればヘモグロビンを説明しよう

▲貧血の人の生活法  
貧血の人は朝早く起きて夜間せし純潔な空氣中に於て十分に運動を行つた後、静かに就床すべき家庭の仕事や新鮮なる空氣に富んだ空氣を十分に吸ひ精神に充たうなど仕事を餘り多く爲さず、間に度々休憩して精神を快くする。

づきの十はる。(一)兩親殊に  
若く時貧血であつたこと(二)  
が結核や梅毒に罹つたこと(三)  
を使ひ過ぎて睡眠が足らぬこと  
不適當な生活例へは不純不潔  
氣を吸ひ日光に十分浴さず食物  
養分が乏しく

(五)精神の  
殊に焦慮心  
愛善(五)座敷  
の病と、それで

木戸窓留片形

なし偏癢に適したのを避け無患服  
本人の皮膚に過剰なる優良なる  
石鹼を使ひ身體を淨め血行を見  
感胃を防ぐのが肝要である

第一に滋養に富んだ食物を毎日

▲貧血の人の食物



等には貧血が  
 (七) 神經衰弱  
 (八) 神經衰弱  
 血の異常九胃  
 病に食慾缺乏  
 便秘(十) 結核や  
 母又腎臟病の  
 榮養を害ふ病  
 貧血は何れも貧血  
 起す者である  
 貧血は如何なる症候を呈はすか  
 元皮膚が蒼白色も失せ口唇  
 唇の裏は色が褪めて淡紅色とな  
 して動轉に乏しく筋力も衰へ胃  
 腸に動作を行はせぬ物事に倦  
 立歩行に疲勞を覺え物事に倦  
 厭することゝ成ふやうになり腹  
 痛頭痛筋痛助間神經痛に悩まされ  
 内鳴や眩暈を發し、夜間眠られ  
 ない夢に覺はれ盡前被れて眠  
 神經過敏やヒステリーの症候  
 はして來る、それから大抵消化  
 物として飲くことの出来ぬ完  
 きことは、までもないが牛乳、  
 類、新鮮、緑色の野菜類、餘り硬  
 き菓實類を擇、殊に菠薐草、胡  
 蘆子、馬蹄菜、小麦の如き複合  
 の鐵を含む食物を選び常に複合  
 ドロップを食するのがよい、世  
 間ドロップスは一類につき思  
 瓦を精密に含み其他に有機鐵、  
 構石灰、規那等を適度に加えん  
 る菓子の類なもので、貧血の人の  
 物として飲くことの出来ぬ完



(九〇四庫文ワヅミ)

▲貧血を治し血を強すには  
前に述べた貧血の人の生活法を守り  
常に持統としてミツワ人參錠を服すに  
限る。人參は數千萬年の昔支那の國  
家に發見されて世に傳へて來た。その  
に關する日本でも之を珍重して將軍  
吉松の時代には人參屋を設けて人參  
の賣買を取扱はせ之の普及を圖つた  
が其後西洋のお蔭で輸入せられるに  
從つて一概に無効のものとして顧み  
られぬやうになつて然るに近頃鐵質

胃腸水の總藥  
食傷の胃腸痛に之をツツ胃腸水  
錠十粒、二十粒、三十粒、四十粒、五十粒、六十粒、七十粒、八十粒、九十粒、一百粒、二百粒、三百粒、四百粒、五百粒、六百粒、七百粒、八百粒、九百粒、一千粒、二千粒、三千粒、四千粒、五千粒、六千粒、七千粒、八千粒、九千粒、一萬粒、二萬粒、三萬粒、四萬粒、五萬粒、六萬粒、七萬粒、八萬粒、九萬粒、十萬粒、二十萬粒、三十萬粒、四十萬粒、五十萬粒、六十萬粒、七十萬粒、八十萬粒、九十万粒、一百萬粒、二百萬粒、三百萬粒、四百萬粒、五百萬粒、六百萬粒、七百萬粒、八百萬粒、九百萬粒、一千萬粒、二千万粒、三千万粒、四千万粒、五千万粒、六千万粒、七千万粒、八千万粒、九千万粒、一億粒、二億粒、三億粒、四億粒、五億粒、六億粒、七億粒、八億粒、九億粒、十億粒、二十億粒、三十億粒、四十億粒、五十億粒、六十億粒、七十億粒、八十億粒、九百億粒、一兆粒、二兆粒、三兆粒、四兆粒、五兆粒、六兆粒、七兆粒、八兆粒、九兆粒、十兆粒、二十兆粒、三十兆粒、四十兆粒、五十兆粒、六十兆粒、七十兆粒、八十兆粒、九百兆粒、一京粒、二京粒、三京粒、四京粒、五京粒、六京粒、七京粒、八京粒、九京粒、十京粒、二十京粒、三十京粒、四十京粒、五十京粒、六十京粒、七十京粒、八十京粒、九百京粒、一垓粒、二垓粒、三垓粒、四垓粒、五垓粒、六垓粒、七垓粒、八垓粒、九垓粒、十垓粒、二十垓粒、三十垓粒、四十垓粒、五十垓粒、六十垓粒、七十垓粒、八十垓粒、九百垓粒、一穰粒、二穰粒、三穰粒、四穰粒、五穰粒、六穰粒、七穰粒、八穰粒、九穰粒、十穰粒、二十穰粒、三十穰粒、四十穰粒、五十穰粒、六十穰粒、七十穰粒、八十穰粒、九百穰粒、一京垓粒、二京垓粒、三京垓粒、四京垓粒、五京垓粒、六京垓粒、七京垓粒、八京垓粒、九京垓粒、十京垓粒、二十京垓粒、三十京垓粒、四十京垓粒、五十京垓粒、六十京垓粒、七十京垓粒、八十京垓粒、九百京垓粒、一垓垓粒、二垓垓粒、三垓垓粒、四垓垓粒、五垓垓粒、六垓垓粒、七垓垓粒、八垓垓粒、九垓垓粒、十垓垓粒、二十垓垓粒、三十垓垓粒、四十垓垓粒、五十垓垓粒、六十垓垓粒、七十垓垓粒、八十垓垓粒、九百垓垓粒、一穰垓粒、二穰垓粒、三穰垓粒、四穰垓粒、五穰垓粒、六穰垓粒、七穰垓粒、八穰垓粒、九穰垓粒、十穰垓粒、二十穰垓粒、三十穰垓粒、四十穰垓粒、五十穰垓粒、六十穰垓粒、七十穰垓粒、八十穰垓粒、九百穰垓粒、一京垓垓粒、二京垓垓粒、三京垓垓粒、四京垓垓粒、五京垓垓粒、六京垓垓粒、七京垓垓粒、八京垓垓粒、九京垓垓粒、十京垓垓粒、二十京垓垓粒、三十京垓垓粒、四十京垓垓粒、五十京垓垓粒、六十京垓垓粒、七十京垓垓粒、八十京垓垓粒、九百京垓垓粒、一垓垓垓粒、二垓垓垓粒、三垓垓垓粒、四垓垓垓粒、五垓垓垓粒、六垓垓垓粒、七垓垓垓粒、八垓垓垓粒、九垓垓垓粒、十垓垓垓粒、二十垓垓垓粒、三十垓垓垓粒、四十垓垓垓粒、五十垓垓垓粒、六十垓垓垓粒、七十垓垓垓粒、八十垓垓垓粒、九百垓垓垓粒、一穰垓垓粒、二穰垓垓粒、三穰垓垓粒、四穰垓垓粒、五穰垓垓粒、六穰垓垓粒、七穰垓垓粒、八穰垓垓粒、九穰垓垓粒、十穰垓垓粒、二十穰垓垓粒、三十穰垓垓粒、四十穰垓垓粒、五十穰垓垓粒、六十穰垓垓粒、七十穰垓垓粒、八十穰垓垓粒、九百穰垓垓粒、一京垓垓垓粒、二京垓垓垓粒、三京垓垓垓粒、四京垓垓垓粒、五京垓垓垓粒、六京垓垓垓粒、七京垓垓垓粒、八京垓垓垓粒、九京垓垓垓粒、十京垓垓垓粒、二十京垓垓垓粒、三十京垓垓垓粒、四十京垓垓垓粒、五十京垓垓垓粒、六十京垓垓垓粒、七十京垓垓垓粒、八十京垓垓垓粒、九百京垓垓垓粒、一垓垓垓垓粒、二垓垓垓垓粒、三垓垓垓垓粒、四垓垓垓垓粒、五垓垓垓垓粒、六垓垓垓垓粒、七垓垓垓垓粒、八垓垓垓垓粒、九垓垓垓垓粒、十垓垓垓垓粒、二十垓垓垓垓粒、三十垓垓垓垓粒、四十垓垓垓垓粒、五十垓垓垓垓粒、六十垓垓垓垓粒、七十垓垓垓垓粒、八十垓垓垓垓粒、九百垓垓垓垓粒、一穰垓垓垓粒、二穰垓垓垓粒、三穰垓垓垓粒、四穰垓垓垓粒、五穰垓垓垓粒、六穰垓垓垓粒、七穰垓垓垓粒、八穰垓垓垓粒、九穰垓垓垓粒、十穰垓垓垓粒、二十穰垓垓垓粒、三十穰垓垓垓粒、四十穰垓垓垓粒、五十穰垓垓垓粒、六十穰垓垓垓粒、七十穰垓垓垓粒、八十穰垓垓垓粒、九百穰垓垓垓粒、一京垓垓垓垓粒、二京垓垓垓垓粒、三京垓垓垓垓粒、四京垓垓垓垓粒、五京垓垓垓垓粒、六京垓垓垓垓粒、七京垓垓垓垓粒、八京垓垓垓垓粒、九京垓垓垓垓粒、十京垓垓垓垓粒、二十京垓垓垓垓粒、三十京垓垓垓垓粒、四十京垓垓垓垓粒、五十京垓垓垓垓粒、六十京垓垓垓垓粒、七十京垓垓垓垓粒、八十京垓垓垓垓粒、九百京垓垓垓垓粒、一垓垓垓垓垓粒、二垓垓垓垓垓粒、三垓垓垓垓垓粒、四垓垓垓垓垓粒、五垓垓垓垓垓粒、六垓垓垓垓垓粒、七垓垓垓垓垓粒、八垓垓垓垓垓粒、九垓垓垓垓垓粒、十垓垓垓垓垓粒、二十垓垓垓垓垓粒、三十垓垓垓垓垓粒、四十垓垓垓垓垓粒、五十垓垓垓垓垓粒、六十垓垓垓垓垓粒、七十垓垓垓垓垓粒、八十垓垓垓垓垓粒、九百垓垓垓垓垓粒、一穰垓垓垓垓粒、二穰垓垓垓垓粒、三穰垓垓垓垓粒、四穰垓垓垓垓粒、五穰垓垓垓垓粒、六穰垓垓垓垓粒、七穰垓垓垓垓粒、八穰垓垓垓垓粒、九穰垓垓垓垓粒、十穰垓垓垓垓粒、二十穰垓垓垓垓粒、三十穰垓垓垓垓粒、四十穰垓垓垓垓粒、五十穰垓垓垓垓粒、六十穰垓垓垓垓粒、七十穰垓垓垓垓粒、八十穰垓垓垓垓粒、九百穰垓垓垓垓粒、一京垓垓垓垓垓粒、二京垓垓垓垓垓粒、三京垓垓垓垓垓粒、四京垓垓垓垓垓粒、五京垓垓垓垓垓粒、六京垓垓垓垓垓粒、七京垓垓垓垓垓粒、八京垓垓垓垓垓粒、九京垓垓垓垓垓粒、十京垓垓垓垓垓粒、二十京垓垓垓垓垓粒、三十京垓垓垓垓垓粒、四十京垓垓垓垓垓粒、五十京垓垓垓垓垓粒、六十京垓垓垓垓垓粒、七十京垓垓垓垓垓粒、八十京垓垓垓垓垓粒、九百京垓垓垓垓垓粒、一垓垓垓垓垓垓粒、二垓垓垓垓垓垓粒、三垓垓垓垓垓垓粒、四垓垓垓垓垓垓粒、五垓垓垓垓垓垓粒、六垓垓垓垓垓垓粒、七垓垓垓垓垓垓粒、八垓垓垓垓垓垓粒、九垓垓垓垓垓垓粒、十垓垓垓垓垓垓粒、二十垓垓垓垓垓垓粒、三十垓垓垓垓垓垓粒、四十垓垓垓垓垓垓粒、五十垓垓垓垓垓垓粒、六十垓垓垓垓垓垓粒、七十垓垓垓垓垓垓粒、八十垓垓垓垓垓垓粒、九百垓垓垓垓垓垓粒、一穰垓垓垓垓垓粒、二穰垓垓垓垓垓粒、三穰垓垓垓垓垓粒、四穰垓垓垓垓垓粒、五穰垓垓垓垓垓粒、六穰垓垓垓垓垓粒、七穰垓垓垓垓垓粒、八穰垓垓垓垓垓粒、九穰垓垓垓垓垓粒、十穰垓垓垓垓垓粒、二十穰垓垓垓垓垓粒、三十穰垓垓垓垓垓粒、四十穰垓垓垓垓垓粒、五十穰垓垓垓垓垓粒、六十穰垓垓垓垓垓粒、七十穰垓垓垓垓垓粒、八十穰垓垓垓垓垓粒、九百穰垓垓垓垓垓粒、一京垓垓垓垓垓垓粒、二京垓垓垓垓垓垓粒、三京垓垓垓垓垓垓粒、四京垓垓垓垓垓垓粒、五京垓垓垓垓垓垓粒、六京垓垓垓垓垓垓粒、七京垓垓垓垓垓垓粒、八京垓垓垓垓垓垓粒、九京垓垓垓垓垓垓粒、十京垓垓垓垓垓垓粒、二十京垓垓垓垓垓垓粒、三十京垓垓垓垓垓垓粒、四十京垓垓垓垓垓垓粒、五十京垓垓垓垓垓垓粒、六十京垓垓垓垓垓垓粒、七十京垓垓垓垓垓垓粒、八十京垓垓垓垓垓垓粒、九百京垓垓垓垓垓垓粒、一垓垓垓垓垓垓垓粒、二垓垓垓垓垓垓垓粒、三垓垓垓垓垓垓垓粒、四垓垓垓垓垓垓垓粒、五垓垓垓垓

説廿五錠、二十餘六十錠四十粒服す。使  
通じ、  
酒に飲飽後、醋糟に漬く。醋酸  
（百五十錠）二十粒用ふ。その湯を冷まし、  
一日十粒を二回服す。  
酸腐り不良飲食物を忌み下す。折返ミ  
タリヲ飲用せし者、五日五十錠三十粒を服  
す。胃弱の症は補助的  
以上の順序に依り、必要の際各々調し  
も當に候へば、或かはらざるものである。

なる患者が、出て人家に就て研究を  
重む其偉大なる功能のあることを明  
らかにした凡し屠店試験部でも人  
々の醫治に効用に就き數の學理的  
醫學的研究を行つて其功利的

確實なることを知り得たから種類多  
き人参品質の最も優秀なるものを  
採ひミツワ人参錠として發賣するこ  
とに上合した此ミツワ人参錠は人參を  
衛生に合理的の方法にて處置し錠剤  
にしたもので是は人參の總ての有効成  
分を遺す所なく含んでゐて煎じたり  
粹つたりする面倒な手数を省き優  
秀なる人參のあらゆる成分を精密な  
る分量で強めるやうにしたものであ  
るから貧血は勿論精神衰弱、ヒステ  
リー、ヒポコンデリー、腦貧血、腦

**金錠** 金貨  
尙詳しく効能や用法を知らうといふには夫々に添へてある説明書に述べられて又郵券五張を送る之れば家庭治療法として上善物を送る之には各病の原因病状療法等詳しく説明してある。元等ミツワ家庭薬は需要者本位で廉く賣り從て取次口の錢が少いけれども越斯うした店では買請しめる若最寄る取次店が無かつたらミツワ石藏御園白粉發賣元東京日本橋區堀町丸見商店へ直接注文あれ。

**近頃** ミツワ家庭薬の需要者が非常に多くなつた爲ミツワ人參錠を始めシミツワ家庭薬の各種類似した藥材が続々出て來たと求める一層にはミツワの商標とミツワの文字に注意あれ。

香油 最上

町田野國總下  
造釀門衛右郎七木茂  
店約特城京  
目丁一町治明  
店商野牧  
番三五二話電

藤合名會社  
 ハービンツキ 賣小卸米白  
 萬甲龜魚油醬 ハーゴロボツ  
 種各 ーゲイナ引布矢三 種各  
 元質發鮮朝  
 支城京藤  
 (一七一話) 町金銀

入  
院  
隨  
意  
酒  
井  
婦  
人  
病  
院  
電  
話  
二  
六  
〇  
〇  
番

平壤市民の樂園瑞氣山を背景とし四季の眺望佳絶、閑靜にして設備完全

平壤山手町

朝鮮總督府御指定旅館

柳屋旅館

金牌 上酒壹升 付に四拾錢  
 受領 割引可致候  
 御賣は持に

朝鮮煙草株式會社

電話二六八四

南切煙草  
バラワイヌ  
十四本人金貳錢

本切煙草  
バラコヌモス  
二十本人金貳錢

本社在東京市日本橋區本町三丁目一番地

酒精アルコール  
仁丹花柳 喉痛六五〇番 岡崎(サ) 坂倉伊平商店  
直輸入元

生殖器官の短小

と發病有不  
患者は迷に自死と秘密に眞空療法を施し強壯交還不能、腦神經衰弱等の如き空幻の奇効を知らば驚かされて次で眞空療法の遺則を照して眞空療法實驗院入を無代密達す

▲最新の理學に獨得なる大衆教授アウクス博士の發表

▲巧妙なる治療器具日本政府の特許品にして取も完全なる治療器械

▲素人自ら能常器片一圓毎のみに見ても世上大衆の實證猶く如此

▲大阪に好時の物東京神田にも町へ東京療法研究所電話本局三八九二

▲即知、特製也

衛生無害

首補少拳

首







小敷なるより今回史に期日を延し附  
一冊臨所期を第二通 嘉永四年の事也 木

是事項等を併せ通譯の案なり  
 軍の關係上、旅順は重要な地位  
 たる、故に巨額の上る事あり市場



年同凡は六萬三千四百三十二圓なり  
戦がたに比して萬一千五百四十九圓の  
切迫せる相違顯著の差額とて良好

丹太征雁崎は五十個位なり  
郵便局も商店なり  
五里の切手を買つた人に西へしきつゝ有難う  
ございませとの一言の御礼をいへるに

朝暮夕忌  
夕忌  
夕忌  
夕忌  
夕忌  
夕忌  
夕忌  
夕忌







